

京都精華大学学則（案）

第1章 総則

(目的)

第1条 本学は学校教育法および教育基本法の規定するところに従い、大学教育を施し、広く知識を授けるとともに、深奥な学問芸術を研究・教授し、よりよき社会人としての人間形成を行うことを目的とする。

(自己評価等)

第2条 本学は、教育研究水準の向上を図り、本学の目的および社会的使命を達成するため、本学における教育研究活動等の状況について自ら点検および評価を行い、その結果を公表する。

2 前項の点検および評価を行うため、委員会を設ける。

3 委員会に関する規程は、これを別に定める。

4 点検、評価の項目等については、別にこれを定める。

(学部、学科、入学定員および収容定員)

第3条 本学に次の学部・学科をおく。

芸術学部

造形学科

デザイン学部

イラスト学科

ビジュアルデザイン学科

プロダクトデザイン学科

建築学科

マンガ学部

マンガ学科

アニメーション学科

メディア表現学部

メディア表現学科

国際文化学部

人文学科

グローバルスタディーズ学科

2 前項の学部・学科の入学定員および収容定員は次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員	収容定員
芸術学部	造形学科	140 人	560 人
デザイン学部	イラスト学科	67 人	268 人
	ビジュアルデザイン学科	74 人	296 人

	プロダクトデザイン学科	77 人	308 人
	建築学科	56 人	224 人
マンガ学部	マンガ学科	240 人	960 人
	アニメーション学科	84 人	336 人
メディア表現学部	メディア表現学科	177 人	708 人
国際文化学部	人文学科	138 人	552 人
	グローバルスタディーズ学科	45 人	180 人

(人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的)

第 3 条の 2 前条の学部・学科の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は次のとおりとする。

芸術学部

人間の多様性を理解した上で、幅広い視野から適切な表現方法を用いてコミュニケーションをとることができ、さらに芸術によって培われる専門性と創造力で人類社会の諸課題に取り組むことができる主体性をもった人間形成を目的とする。

造形学科

伝統的造形芸術の知識技法にとどまらず、多角的な観察と自立した思考力によって新たな表現を創造する能力と造形芸術を開拓できる資質を備えた人材の養成を行う。

デザイン学部

デザイン領域において高度な技法知識を修得し新たな可能性を探究すること、および自立した思考によってグローバル社会および地域社会に現実的に貢献するデザイナー・プランナーの資質を備えた、よりよき社会人としての人間形成を行うことを目的とする。

イラスト学科

デザインやアートといった多様なフィールドで展開が可能となるイラスト領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を行う。

ビジュアルデザイン学科

情報技術の発展によってその目的および手法が飛躍的に拡大した視覚デザインの領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を行う。

プロダクトデザイン学科

社会活動や生活に使用される道具、器具、装置、衣服などのデザインの領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を行う。

建築学科

環境、建築、居住空間などのデザイン・設計の領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を目的とする。

マンガ学部

マンガ文化の再評価とともに重要視されるマンガやアニメーション、キャラクターの制作と理論について多角的な教育研究を行い新たな可能性を探究すること、およびマンガ文化の継承と発展に貢献する資質を備えた、よりよき社会人としての人間形成を行うことを目的とする。

マンガ学科

マンガの作品史、表現などについての理論および技法の修得にとどまらず、実践によってマンガ表現の発展に貢献できる資質を備えた人材の養成を目的とする。

アニメーション学科

アニメーションの作品史、表現などについての理論および技法の修得にとどまらず、実践によってアニメーションの発展に貢献できる資質を備えた人材の養成を目的とする。

メディア表現学部

メディアと情報に関する広範な知識と専門的な表現技能を活用した豊かな人間性を育む文化表現を通して、コンテンツの制作やメディアの活用、新しいビジネスモデルの構想などによって次世代の産業界の発展に貢献する資質を備えた、人間形成を行うことを目的とする。

メディア表現学科

技術革新が進む人類社会において、急激に変化し続けるメディアと産業システムの動向をふまえたうえで、豊かな文化の発展にも寄与し、時代の先端を切り開くコンテンツ、メディア、新たなビジネスモデルを創造できる人材の養成を目的とする。

国際文化学部

国際的な視野と体験を重視し、地球環境問題の深刻化、情報技術化、経済のグローバル化の時代に求められる人間の社会と文化についての学際的な教育研究を行なうこと、および自立した思考力によって現実の社会と文化に貢献する資質を備えた、よりよき社会人としての人間形成を行うことを目的とする。

人文学科

日本の「文学」、「歴史」、「社会」を研究対象とし、日本を基点とした世界の文化と社会を多角的に捉え、課題の解決に貢献し、より良い共生社会の実現と世界の発展に寄与できる人材の養成を目的とする。

グローバルスタディーズ学科

グローバルとローカル双方のアプローチから、世界と日本の関わりを文化や社会の視点から多角的に捉え、課題の解決に貢献し、より良い共生社会の実現と世界の発展に寄与できる人材の養成を目的とする。

(大学院)

第4条 本学に大学院をおく。

2 大学院の学則は、別に定める。

(修業年限)

第5条 本学の修業年限は4年とする。ただし、8年を超えて在学することはできない。

2 学長が有益と認めるときは、他の大学等における修学期間を修業年限に算入することができる。

ただし、修業年限については1年を超えて算入することはできない。

3 前項の規定は、外国の大学における修学期間についても準用する。

第2章 学年・学期および休業日

(学年)

第6条 本学の学年は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期および授業日数)

第7条 1学年の授業期間は定期試験の日数を含めて35週にわたることを原則とし、1学年を分けて次の2学期4クォーターとする。

① 前期(4月1日から9月30日まで)、第1クォーター(4月1日から学長が年度ごとに定める日まで)、第2クォーター(学長が年度ごとに定める日から9月30日まで)

② 後期(10月1日から3月31日まで)、第3クォーター(10月1日から学長が年度ごとに定める日まで)、第4クォーター(学長が年度ごとに定める日から3月31日まで)

2 前項に定める授業期間について、学長が必要と認めたときは、開始日および終了日を変更することができる。

(休業日)

第8条 休業日は次のとおりとする。

① 日曜日

② 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

③ 春季・夏季・秋季・冬季の休業期間は、学長が年度ごとに定める。

2 学長が必要と認めたときは、臨時に休業日を設け、または休業日を変更することができる。

3 学長が必要と認めたときは、休業日に授業を行うことができる。

第3章 教育課程・単位・教育課程の履修

(教育課程の編成)

第9条 本学は、学部および学科等の教育上の目的を達成するために必要な授業科目を開設し、体系的に教育課程を編成する。

2 教育課程は、各授業科目を必修科目、選択科目に分け、これを各年次に配当して編成する。

(授業科目および単位数)

第10条 本学の授業科目および単位数は別表Ⅰ、別表Ⅱ、別表Ⅲ、別表Ⅳのとおりとする。

2 学長は他学部および他学科が開設する授業科目の中から学部交流科目および学科交流科目を

定め、当該学部および学科の卒業に必要な単位とすることができる。

(授業の方法)

第10条の2 授業は、講義、演習、実験、実習もしくは実技のいずれかにより、またはこれらの併用により行う。

2 学長が教育上有益と認めるときは、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、教室等以外の場所で授業を行うことができる。

3 前項により与えることができる単位数は60単位を超えないものとする。

4 第2項の規定により実施する授業科目については、学長が定め学生に通知するものとする。

5 第1項の授業の一部を、本学の校舎及び附属施設以外の場所で行うことができる。

(単位計算方法)

第11条 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、前条の授業の方法に応じ、その授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね15時間から45時間までの範囲で別に定める授業の時間をもって1単位として単位数を計算するものとする。ただし、芸術等の分野における個人指導による実技の授業については、別に定める時間の授業をもって1単位とすることができる。

2 前項の規定にかかわらず、卒業研究、卒業論文、卒業制作、学外学修・個別課題学習等の授業科目および公の技能審査等による認定を受けた者については、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

(教育課程の履修)

第12条 学生は原則として、別表Iに定める教育課程に従い、各年次に配当された授業科目を履修する。

2 学生が各年次所定の授業科目を履修しない場合、または所定の単位を修得しない場合は、次学年に進級することができない。進級に関する事項は別にこれを定める。

3 卒業に必要な単位は、124単位とする。

(他の大学または短期大学における授業科目の履修等)

第13条 学長が教育上有益と認めるときは、学生が他の大学または短期大学の授業科目を履修することを認める。

2 前項の規定に基づいて学生が履修した単位は60単位を超えない範囲で、本学で修得したものとみなすことができる。

3 前項の規定は、学生が外国の大学に留学する場合に準用する。

4 留学に関する規程は、別にこれを定める。

(大学以外の教育施設等における学修)

第14条 学長が本学における教育水準を有し、教育上有益と認めるときは、学生が行う高等専門

学校の専攻科における学修、修業年限 2 年以上の専修学校専門課程における学修、文部科学大臣の認定を受けた技能審査の合格に係る学修を本学における履修とみなし単位を与えることができる。

2 前項により与えることができる単位数は、前条第 2 項の規定による単位数とあわせて 60 単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位等の認定)

第 15 条 学長が教育上有益と認めるときは、学生が本学入学前に大学または短期大学において履修した授業科目について修得した単位を本学で修得したものとみなすことができる。

2 学長が教育上有益と認めるときは、本学に入学する前に行った前条第 1 項に規定する学修を本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

3 前 2 項により修得したものとみなし、または与えることのできる単位数は、編入学、転入学の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第 13 条第 2 項および前条第 2 項の規定による単位数とあわせて 60 単位を超えないものとする。

(特別聴講生)

第 16 条 他の大学等の学生で、当該他の大学等との協議に基づき、本学において授業科目を履修することを志願する者については特別聴講生として、学長がこれを許可することがある。

2 特別聴講生に関する規程は本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(履修登録)

第 17 条 学生は履修しようとする授業科目を毎学期始め、所定の期日までに届け出なければならない。

2 学生は当該学部が定める登録上限単位数の範囲内で履修登録しなければならない。

(資格の取得)

第 18 条 本学に教育職員免許状授与の所要資格を得させるための課程をおく。

本学において教育職員免許状の取得を希望する者は、教育職員免許法および教育免許法施行規則に基づき、本学が別表Ⅱに定める教職および教科に関する専門科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

本学における教育職員免許状の教科および種類は、以下の表に掲げるとおりとする。

学 部	学 科	免許状の種類(教科)
芸術学部	造形学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(工芸)
デザイン学部	イラスト学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)

	ビジュアルデザイン学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
	プロダクトデザイン学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(工芸)
マンガ学部	マンガ学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
	アニメーション学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
メディア表現学部	メディア表現学科	高等学校教諭一種免許状(情報)
国際文化学部	人文学科	中学校教諭一種免許状(国語) 中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(国語) 高等学校教諭一種免許状(地理歴史) 高等学校教諭一種免許状(公民)
	グローバルスタディーズ学科	中学校教諭一種免許状(英語) 高等学校教諭一種免許状(英語)

2 図書館司書の資格を取得しようとする者は、図書館法および図書館法施行規則に基づき、本学が別表Ⅲに定める図書館司書課程に関する授業科目を履修し、その単位を修得しなければならない。図書館司書課程を設置する学部および学科は、以下の表に掲げるとおりとする。

学 部	学 科
芸術学部	造形学科
デザイン学部	イラスト学科
	ビジュアルデザイン学科
	プロダクトデザイン学科
マンガ学部	マンガ学科
	アニメーション学科
メディア表現学部	メディア表現学科
国際文化学部	人文学科
	グローバルスタディーズ学科

3 博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、博物館法および博物館法施行規則に基づき、本学が別表Ⅳに定める図書館司書課程に関する授業科目を履修し、その単位を修得しなければならない。博物館学芸員課程を設置する学部および学科は、以下の表に掲げるとおりとする。

学 部	学 科
-----	-----

芸術学部	造形学科
デザイン学部	イラスト学科
	ビジュアルデザイン学科
	プロダクトデザイン学科
マンガ学部	マンガ学科
	アニメーション学科
メディア表現学部	メディア表現学科
国際文化学部	人文学科
	グローバルスタディーズ学科

4 国際文化学部グローバルスタディーズ学科に日本語教員養成課程をおく。所定する科目や履修等については別に定める。

5 削除

6 削除

第4章 教育課程修了の認定・単位の授与・卒業および称号

(教育課程修了の認定)

第19条 教育課程修了の認定は授業科目の試験、研究報告の成績を審査し、その結果に基づき、教授会の審議を経て学長が行う。

2 成績の評価はS(100点～90点)、A(89点～80点)、B(79点～70点)、C(69点～60点)、F(59点以下)、K(評価対象外)とし、S、A、B、Cをもって合格とする。

3 成績の評価をせず単位の認定のみを行う場合はN(認定)を用いる。

4 総合成績評価としてGPAを用いる場合は、第2項の成績評価のSを4、Aを3、Bを2、Cを1、FおよびKを0の評点に置き換え、履修科目の単位数で乗じた点数の合計を、総履修科目単位数で除して算出する。なおNの評価を受けた授業科目はGPA算出の対象外とする。

(単位の授与)

第20条 学長は、別表IからIVに定める授業科目を履修した学生に対し、当該授業科目の試験および研究報告の成績を審査し、その結果に基づき、教授会の審議を経て、相当する数の単位を与える。

(卒業)

第21条 学長は本学の学部で4年以上在学し、第12条に規定する卒業に必要な単位を修得し、かつ学費等納入金について大学への諸債務を滞納していない者について、教授会の審議を経て卒業を認定する。

2 学長は卒業を認定した者に対し、学位記を授与する。

(学位の授与)

第 22 条 本学の芸術学部、デザイン学部およびマンガ学部を卒業した者に、学士(芸術)の学位を授与する。

2 本学のメディア表現学部を卒業した者に、学士(メディア表現)の学位を授与する。

3 本学の国際文化学部を卒業した者に、学士(人文学)の学位を授与する。

第 5 章 入学・編入学・転入学・休学・復学・退学・転学・除籍および再入学
(入学)

第 23 条 本学の入学は学年の始めとする。

2 前項の規定にかかわらず、国際文化学部については、後期からの入学を認めることができる。
(入学資格)

第 24 条 本学の第 1 年次に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者でなければならない。

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者
- ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)
- ③ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑥ 専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- ⑧ 相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるものと本学が認めた者
(入学志願手続および合否判定)

第 25 条 入学を志願する者は、本学所定の出願書類に別表 V に定める入学検定料を添えて提出しなければならない。

2 提出の方法、時期、同時に提出すべき書類等については別に定める。

3 学長は入学を志願する者に対して入学試験を実施する。

4 学長は入学試験を受験した者に対して、教授会における合否判定の審議を経て、結果を通知する。

(入学手続金の納入および入学許可)

第 26 条 入学試験に合格した者は、学長が指定する期日までに所定の納付金を納入し、かつ必要書類を提出しなければならない。

2 学長は、前項の規定により所定の納付金を納入し、必要書類を提出した者に対して、入学を許可する。

(編入学)

第 27 条 本学の第 3 年次および編入学を希望する者については、選考のうえ、学長はこれを許可することがある。

2 第 3 年次に編入学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

① 大学を卒業した者、または大学に 2 年以上在学した者

② 短期大学または高等専門学校を卒業した者

③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第 132 条の規定により大学に編入学できる者

3 第 2 年次に編入学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

① 大学に 1 年以上在学した者

② 短期大学または高等専門学校を卒業した者

4 前 2 項の規定により入学を許可された者がすでに履修した科目および単位の取扱いについては、別にこれを定める。

(転入学)

第 28 条 他の大学に 1 年以上在学してから、本学の学部へ転入学しようとする者について、選考のうえ、既に在学していた大学および履修した授業科目の内容と成績とを考慮して、学長は入学を許可することがある。

2 本条により入学を許可された者の修学年限は、他大学における在学年数が 1 年であった者は 3 年、2 年以上であった者は 2 年とし、それぞれ 6 年、4 年を超えて在学することはできない。

3 転入学を許可された者が既に履修した授業科目および単位の取扱いについては、別に定めるところによる。

(転学部、転学科)

第 28 条の 2 転学部および転学科に関する規程は、別にこれを定める。

(休学)

第 29 条 学生が疾病その他の事由によって 1 ヶ月以上就学することができないときは、保証人と連署のうえ、所定の様式により願い出て、休学することができる。

2 休学期間は 1 年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は 1 年を限度として、休学期間の延長を認めることができる。

3 前項の定めに関わらず、学長が特別な理由があると認めるときは、休学期間を延長することが

できる。

- 4 休学の期間は通算して4年を超えることができない。
- 5 休学の期間は、第5条に定める修業年限および在学年限に算入しない。
- 6 休学期間中の学費は、半期20,000円、通年40,000円とし、納入等に関する規定は第34条による。
- 7 休学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(復学)

第30条 休学者が復学しようとするときは、保証人連署のうえ、所定の様式により願い出て、学長の許可を得たうえ復学することができる。

- 2 復学は、学期の始めからとする。
- 3 復学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(退学および転学)

第31条 疾病、その他の事由によって退学または転学しようとする者は、保証人連署のうえ、所定の様式により退学願または転学願を提出しなければならない。

- 2 退学および転学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。
- 3 懲戒による退学に関する規程は、第50条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(除籍)

第32条 学長は、学生が各号のいずれかに該当するときは、学生を除籍する。

- ① 第5条に規定する在学年限を超えた者
- ② 第29条第2項および第3項に規定する休学年限を超えた者
- ③ 所定の授業料等学費の納付を怠り、その督促を受けてもこれを納付しない者
- ④ 第30条の復学手続きのない者
- ⑤ 本学での就学の意思のない者
- ⑥ 本人が死亡したとき
- ⑦ その他、学長が相当の理由を認めた者

- 2 除籍に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(再入学)

第33条 退学または除籍となった者が、保証人連署のうえ、所定の様式により再入学を願い出たときは、教授会の審議を経て、学長がこれを許可することがある。

- 2 再入学を願い出ることのできる期間は、退学または除籍の日より2年以内とする。
- 3 再入学は学期の始めからとする。
- 4 再入学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第1節 入学検定料、入学金および授業料

(学費等納付金および手数料)

第 34 条 入学検定料、入学金および授業料は、別表 V の①のとおりとする。

2 前項に規定する既納の入学検定料、入学金および授業料等の学費は、原則として返還しない。

3 前項の規定にかかわらず、入学許可を得た者で、指定の期日までに入学手続の取り消しを願い出た者については、入学金またはこれに相当する金額を除く学費を返還する。

4 入学検定料以外の手数料については、別にこれを定める。

5 学費納入等に関する規定は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第 2 節 職員組織および教授会

(職員組織)

第 35 条 本学に学長、副学長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、その他の職員をおく。

2 学長は本学則に定める職務を行い、所属職員を統督する。

3 副学長は、学長の職務を助ける。

4 教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、その他の職員の職務は、学校教育法、その他の法令および本学諸規程の定めるところによる。

(教授会)

第 36 条 本学の教育研究に関する事項を審議するために教授会をおく。

2 教授会は、これを分けて全学教授会と学部教授会とする。

3 教授会に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(全学教授会)

第 36 条の 2 全学教授会は、学長、専任の教授・准教授および講師を構成員として、これを組織する。

2 全学教授会は、前項に定める者の他、必要に応じ他の教職員などの出席を求めることができる。

3 全学教授会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- ① 全学に関する重要事項
- ② 各学部間の連絡調整に関する事項
- ③ 全学共通の教育課程の編成に関する事項
- ④ 全学共通の授業科目の担当に関する事項
- ⑤ 教員の人事に関する事項
- ⑥ その他学長が必要と認める事項

(学部教授会)

第 36 条の 3 学部教授会は、各学部に所属する専任の教授・准教授および講師を構成員として、これを組織する。

- 2 学部教授会は、前項に定める者の他、必要に応じ他の教職員などの出席を求めることができる。
- 3 学部教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うにあたり意見を述べるものとする。
 - ① 学生の入学（編入学・転入学を含む）、卒業および課程の修了
 - ② 学位の授与
 - ③ 前2号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、学部教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの
- 4 学部教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長（以下、この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

第3節 聴講生・科目等履修生・委託生・研究生・外国人留学生・帰国生徒および社会人（聴講生）

第37条 本学の教職課程科目のうち「教職に関する専門科目」について聴講しようとする者があるときは、本学の教育・研究に支障のない場合に限り教授会の審議を経て、学長がこれを許可する。

- 2 聴講を許可する授業科目は1年度につき12単位とし、在学年限は1年以内とする。
- 3 学長は、特定の授業科目を履修し、その単位を修得した聴講生に対して、単位修得証明書を交付することができる。
- 4 聴講料等の納付金については、別表Vの③に定めるところによる。
- 5 聴講生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

（科目等履修生）

第38条 本学の学生以外の者が本学の特定の授業科目を履修しようとするときは、本学の教育・研究に支障がない限り、教授会の審議を経て、学長がこれを許可することができる。

- 2 履修を許可する授業科目の単位数は、1年度につき12単位とし、在学年限は1年以内とする。
- 3 学長は、特定の授業科目を履修し、その単位を修得した科目等履修生に対し、単位修得証明書を交付することができる。
- 4 科目等履修の納付金については、別表Vの④に定めるところによる。
- 5 科目等履修生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

（委託生）

第39条 公共団体その他の機関から本学の特定の学科に修学を委託されたときは、選考のうえこれを受託し、委託の目的に合致する特定の授業科目の履修について、学長がこれを許可することができる。

- 2 前項の特定の授業科目の履修およびその単位は、委託者の希望を考慮し教授会の審議を経て、学長が決定する。

3 学長は、特定の授業科目を聴講し、その単位を修得した委託生に対し、単位修得証明書を交付することができる。

4 委託生の委託料は、別表Vの①に規定する授業料相当額とする。

5 委託生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(研究生)

第40条 本学の専任教員のもとで研究しようとする者があるときは、教授会の審議を経て、学長がこれを許可することがある。

2 研究生の授業料等の学費は、別表Vの⑤に定めるところによる。

3 研究生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(外国人留学生)

第41条 勉学の目的をもった外国人で、第24条に定める要件を充足する者が本学への入学を志願するときは、選考のうえ、学長が入学を許可することがある。

2 外国人留学生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(帰国生徒)

第42条 長期間の海外生活を経験した者で、第24条に定める要件を充足する者が本学への入学を志願するときは、選考のうえ、学長が入学を許可することがある。

2 帰国生徒に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(社会人)

第43条 社会的経験を有する者で、第24条に定める要件を充足する者が本学への入学を志願するときは、選考のうえ、学長が入学を許可することがある。

2 社会人に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第4節 公開講座および履修証明プログラム

(公開講座)

第44条 本学に公開講座をおくことができる。

2 公開講座は、一般市民に対し本学の教育を公開し、学問・芸術の研究向上に資することを目的とする。

3 公開講座に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(履修証明プログラム)

第44条の2 本学に履修証明プログラムをおくことができる。

2 履修証明プログラムは、本学および他大学の学生以外の社会人等を対象として、体系的な知識、技術等の習得を目指す課程とする。

3 履修証明プログラムに関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第5節 情報館

(情報館)

第 45 条 本学に情報館をおき、教育および研究活動に必要な図書、文献、画像、視聴覚資料および研究資料を収集管理し、教職員、学生および一般市民の利用に供する。

2 情報館に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第 6 節 保健施設および学生寮

(保健施設)

第 46 条 本学に教職員および学生の保健衛生を管理するために、保健室をおく。

2 学生は、毎年定められた時期に健康診断を受けなければならない。

(学生寮)

第 47 条 本学に学生寮をおく。

2 学生寮に関する規程は、別にこれを定める。

第 7 節 育英奨学制度

(育英奨学制度)

第 48 条 本学に育英奨学制度を設ける。

2 育英奨学制度に関する規程は、別にこれを定める。

第 8 節 賞罰

(表彰)

第 49 条 学長は、品行・学業とも優秀で他の模範となる学生に対して、表彰を行うことがある。

(懲戒)

第 50 条 学長は学則または規則に違反し、その他学生の本分に背く行為のあった学生に対して、教授会の審議を経て懲戒する。

2 懲戒は訓告、停学および退学とする。

3 前項の退学は、次の各号のいずれかに該当する者に対して行う。

① 性行不良で改善の見込みがないと認められる者

② 正当の理由なく、出席が常でない者

③ 大学の秩序を乱し、その他学生の本分に背く者

4 学生の懲戒に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

附 則

第 1 項 この学則に定めるもののほか、学則の施行に関し、さらに必要な事項は別にこれを定める。

第 2 項 この学則は 1979(昭和 54)年 4 月 1 日から実施する。

第 3 項 1979(昭和 54)年度の美術学部造形学科・デザイン学科の総定員は第 4 条の規定にかかわらず次のとおりとする。

1979(昭和 54)年度

造形学科 120 名

デザイン学科 120 名

第 4 項 この学則は、1982(昭和 57)年 12 月 1 日から実施する。

第 5 項 この学則は、1983(昭和 58)年 4 月 1 日から実施する。

第 6 項 この学則は、1984(昭和 59)年 4 月 1 日から実施する。

第 7 項 この学則は、1985(昭和 60)年 4 月 1 日から実施する。

第 8 項 この学則は、1986(昭和 61)年 4 月 1 日から実施する。

第 9 項 この学則は、1987(昭和 62)年 4 月 1 日から実施する。

ただし、第 4 条の規定にかかわらず、1987(昭和 62)年度から 1995(平成 7)年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
美術学部	人
造形学科	120
デザイン学科	120
計	240

第 10 項 この学則は、1988(昭和 63)年 4 月 1 日から実施する。

第 11 項 この学則は、1989(平成元)年 4 月 1 日から実施する。

第 12 項 この学則は、1990(平成 2)年 4 月 1 日から実施する。

第 13 項 この学則は、1991(平成 3)年 4 月 1 日から実施する。

第 18 条に規定する人文学部における英語・中学校 1 種免許状、高等学校 1 種免許状を取得しようとする者は、1989(平成元)年 4 月入学者より必要単位を履修できるものとする。

2 第 4 条および附則第 9 項ただし書きの規定にかかわらず、1991(平成 3)年度から 1999(平成 11)年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
美術学部	人
造形学科	150(1996(平成 8)年度から 1999(11)年度までは 130 人)
デザイン学科	150(1996(平成 8)年度から 1999(11)年度までは 130 人)
計	300(1996(平成 8)年度から 1999(11)年度までは 260 人)
人文学部	
人文学科	300
計	300

第 14 項 この学則は、1992(平成 4)年 4 月 1 日から実施する。

ただし、第 22 条第 1 項については、1991(平成 3)年 12 月 1 日より施行する。

第 15 項 この学則は、1993(平成 5)年 4 月 1 日から実施する。

この学則は、1993(平成 5)年 4 月 1 日入学者より適用する。1993(平成 5)年以前の入学者(1993(平成 5)年度美術学部編入生を含む)については、従来の第 12 条第 1 項別表 I を適用する。

第 16 項 この学則は、1994(平成 6)年 4 月 1 日から実施する。

第 17 項 この学則は、1996(平成 8)年 4 月 1 日から実施する。

2 ただし、第 4 条の規定にかかわらず、1996(平成 8)年度から 1999(平成 11)年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
美術学部	人
造形学科	150
デザイン学科	150
計	300

第 18 項 この学則は、1997(平成 9)年 4 月 1 日から実施する。

第 19 項 この学則は、2000(平成 12)年 4 月 1 日から実施する。

2 別表 I ①に規定する芸術学部教育課程については全学年一斉に移行し、1999(平成 11)年度以前入学者に対する移行・経過措置については、別にこれを定める。

3 第 4 条の規定にかかわらず、2000(平成 12)年度から 2003(平成 15)年までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員			
	2000(平成 12) 年度	2001(平成 13) 年度	2002(平成 14) 年度	2003(平成 15) 年度
芸術学部	人	人	人	人
造形学科	150	145	140	135
デザイン学科	170	165	160	155
計	320	310	300	290
人文学部				
人文学科	248	236	224	212
計	248	236	224	212

第 20 項 この学則は、2001(平成 13)年 4 月 1 日から実施する。

ただし、第 18 条に規定する芸術学部マンガ学科における中学校教諭 1 種免許状(美術)および高等学校教諭 1 種免許状(美術)を取得しようとする者は、2000(平成 12)年 4 月入学者より必要単位を履修できるものとする。

また、人文学部環境社会学科において図書館司書の資格を取得しようとする者および芸術学部マンガ学科・人文学部環境社会学科において博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、2000(平成12)年4月入学者より必要単位を履修できるものとする。

第21項 この学則は、2003(平成15)年4月1日から実施する。

ただし、人文学部人文学科は、改定後の学則第3条の規定にかかわらず、当該学科に在籍する者が当該学科に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。

また、改定後の学則第4条の規定にかかわらず、2003(平成15)年度の人文学部社会メディア学科および文化表現学科の入学定員は、人文学部人文学科の臨時的定員の漸減計画による人数を継承し、以下のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
人文学部	人
社会メディア学科	116
文化表現学科	96
計	212

第22項 この学則は、2004(平成16)年4月1日から実施する。

ただし、人文学部社会メディア学科において第18条に規定する高等学校教諭1種免許状(公民)を取得しようとする者は、2003(平成15)年4月入学者より必要単位を履修することができるものとする。

また、芸術学部造形学科・デザイン学科・マンガ学科、人文学部社会メディア学科・文化表現学科において図書館司書の資格を取得しようとする者、および人文学部社会メディア学科・文化表現学科において博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、2003(平成15)年4月入学者より必要単位を履修することができるものとする。

第23項 この学則は、2005(平成17)年4月1日から実施する。

ただし、人文学部環境社会学科において第18条に規定する高等学校教諭1種免許状(公民)を取得しようとする者は、2004(平成16)年4月入学者より必要単位を履修することができるものとする。

第24項 この学則は、2006(平成18)年4月1日から実施する。

ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部基礎講義・演習科目、デザイン学部基礎講義・演習科目、マンガ学部基礎講義・演習科目、芸術学部専門講義科目、デザイン学部専門講義科目、デザイン学部建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部専門講義科目については、芸術学部の2005(平成17)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第25項 この学則は、2007(平成19)年4月1日から実施する。

ただし、別表Ⅰに規定する教育課程のうち、デザイン学部建築学科専門教育科目の「身体空間演習」と「インテリア表現演習」については2007(平成19)年4月入学者より適用し、人文学部専門教育科目については2005(平成17)年4月入学者より適用し、それ以外については2006(平成18)年4月入学者より適用する。

第26項 この学則は、2008(平成20)年4月1日から実施する。

ただし、別表Ⅰに規定する教育課程のうち、芸術学部造形学科専門教育科目、デザイン学部基礎講義・演習科目、ビジュアルデザイン学科専門教育科目、マンガ学部基礎講義・演習科目、専門講義科目、アニメーション学科専門教育科目の一部については2008(平成20)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

また、第34条に規定する入学金は2009(平成21)年4月入学者より適用し、授業料は、2008(平成20)年4月入学者より適用する。

さらに、第29条第5項に規定する休学期間中の学費は、2008(平成20)年4月1日より在籍学生に一斉適用する。

第27項 この学則は、2009(平成21)年4月1日から実施する。

ただし、別表Ⅰに規定する教育課程のうち、芸術学部基礎講義・演習科目の一部、専門講義科目、造形学科専門教育科目、素材表現学科専門教育科目の一部、デザイン学部基礎講義・演習科目の一部、ビジュアルデザイン学科専門教育科目の一部、プロダクトデザイン学科専門教育科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目の一部、専門講義科目、マンガ学科専門教育科目、マンガプロデュース学科専門教育科目の一部、アニメーション学科専門教育科目については2009(平成21)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第28項 この学則は、2010(平成22)年4月1日から実施する。

ただし、別表Ⅰに規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形学科専門教育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、メディア造形学科専門教育科目の一部、デザイン学部専門講義科目、ビジュアルデザイン学科専門教育科目の一部、プロダクトデザイン学科専門教育科目の一部、建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部マンガプロデュース学科専門教育科目、アニメーション学科専門教育科目、人文学部総合人文学科専門教育科目については2010(平成22)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第29項 この学則は、2011(平成23)年4月1日から実施する。

ただし、別表Ⅰに規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形学科専門教育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、メディア造形学科専門教育科目の一部、デザイン学部基礎講義・演習科目の一部、ビジュアルデザイン学科専門教育科目の一部、プロダクトデ

デザイン学科専門教育科目の一部、建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目・専門講義科目の一部、マンガ学科専門教育科目の一部、マンガプロデュース学科専門教育科目の一部、アニメーション学科専門教育科目の一部、人文学部総合人文学科専門教育科目については2011(平成23)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第30項 この学則は、2012(平成24)年4月1日より実施する。

ただし、別表Ⅰに規定する教育課程のうち、芸術学部基礎講義・演習科目の一部、デザイン学部基礎講義・演習科目の一部、デザイン学部建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目の一部、人文学部基礎教育科目の一部については2012(平成24)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。また、芸術学部造形学科専門教育科目の一部については2011(平成23)年4月入学者についても適用する。その移行・経過措置は別に定める。

第31項 この学則は、2013(平成25)年4月1日より実施する。

別表Ⅰに規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形学科専門教育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、デザイン学部専門講義科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目の一部、マンガ学部専門講義科目の一部、アニメーション学科専門教育科目の一部については2013(平成25)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第32項 この学則は、2014(平成26)年4月1日より実施する。

ただし、別表Ⅰに規程する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部については2014(平成26)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第33項 この学則は、2015(平成27)年4月1日から実施する。

ただし、別表Ⅰに規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形学科専門教育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、メディア造形学科専門教育科目の一部、デザイン学部プロダクトデザイン学科専門教育科目の一部、建築学科専門教育科目の一部については2015(平成27)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第34項 この学則は、2016(平成28)年4月1日から実施する。ただし、第29条(休学)および別表Ⅰに規定する教育課程のうち芸術学部、デザイン学部、マンガ学部、ポピュラーカルチャー学部の基礎講義演習科目の一部と人文学部総合人文学科専門教育科目の一部については2015(平成27)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第35項 この学則は、2017(平成29)年4月1日から実施する。ただし、別表Ⅰに規定する教育

課程のうち全学共通科目の一部、および芸術学部、デザイン学部、マンガ学部、ポピュラーカルチャー学部、人文学部の専門教育科目の一部については2016(平成28)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第36項 この学則は、2018(平成30)年4月1日から実施する。ただし、別表Ⅰに規定する教育課程のうち全学共通科目の一部については2017(平成29)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。また、人文学部の専門教育科目の一部については2015(平成27)年4月入学者より適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第37項 この学則は、2019(平成31)年4月1日から実施する。ただし、別表Ⅰに規定する教育課程のうち、デザイン学部建築学科専門教育科目の「プレゼンテーション演習2」については2015(平成27)年4月入学者より適用する。また、別表Ⅴに規定する授業料については、2018(平成30)年4月以前入学者に対しても一斉に適用するものとする。

第38項 この学則は、2020(令和2)年4月1日から実施する。

第39項 この学則は、2021(令和3)年4月1日から実施する。ただし、第10条の2に規定する授業の方法については、2020(令和2)年4月以前入学者に対しても一斉に適用するものとする。

第40項 この学則は、2022(令和4)年4月1日から実施する。ただし、別表Ⅰおよび別表Ⅱに規定する教育課程は2021(令和3)年4月入学者より一斉に適用し、メディア表現学部メディア表現学科において第18条に規定する高等学校教諭1種免許状(情報)を取得しようとする者は、2021(令和3)年4月入学者より必要単位を履修することができるものとする。また別表Ⅲに規定する図書館司書課程に関する科目の一部については2021(令和2)年4月以前入学者に対しても適用する。その移行・経過措置は別に定める。

第41項 この学則は、2023(令和5)年4月1日から実施する。ただし、別表Ⅰに規定する教育課程のうちデザイン学部とマンガ学部の教育課程は2021(令和3)年4月入学者より、別表Ⅱに規定する教育課程は2022(令和4)年4月入学者より一斉に適用する。

第42項 この学則は、2025(令和7)年4月1日から実施する。ただし、第11条第1項および同条第2項の単位計算方法については、2024(令和6)年度以前入学者に対しても一斉に適用するものとする。

別表Ⅰ 教育課程

①全学共通教育科目

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
全学部共通	全学科共通	共通教育科目					●共通教育科目から36単位以上必修
		【導入プログラム】					
		大学入門	1・2・3・4		1	1	
		【表現科目】					
		デッサン	1・2・3・4		1	1	
		写真技法	1・2・3・4		1	1	
		グラフィックデザインソフトスキル	1・2・3・4		1	1	
		<u>オフィスソフトスキル入門</u>	1・2・3・4		2	2	
		プログラミング1	1・2・3・4		1	1	
		プログラミング2	1・2・3・4		1	1	
		芸術学	1・2・3・4		2	2	
		美学	1・2・3・4		2	2	
		工芸概論	1・2・3・4		2	2	
		美術史	1・2・3・4		2	2	
		日本美術史	1・2・3・4		2	2	
		東洋美術史	1・2・3・4		2	2	
		西洋美術史	1・2・3・4		2	2	
		身体表現論	1・2・3・4		2	2	
		身体文化演習	1・2・3・4		2	2	
		<u>スポーツ実習1</u>	1・2・3・4		1	1	●【グローバル科目】 ・国内学生は、原則として「英語1」「英語2」の2科目4単位を必修とする。留学生は、原則として「日本語1」「日本語2」の2科目4単位を必修とする。
		<u>スポーツ実習2</u>	1・2・3・4		1	1	
		【グローバル科目】					
		日本文化概論	1・2・3・4		1	1	
		<u>英語1</u>	1・2・3・4		2	2	
		<u>英語2</u>	1・2・3・4		2	2	
		日本語1	1・2・3・4		2	2	
		日本語2	1・2・3・4		2	2	
		上級日本語	2・3・4		2	2	
		<u>English Discussion</u>	2・3・4		2	2	
		<u>Effective Presentation</u>	2・3・4		2	2	
		<u>English Communication Advanced 1</u>	2・3・4		2	2	
		<u>English Communication Advanced 2</u>	2・3・4		2	2	
		中国語1	1・2・3・4		2	2	
		中国語2	1・2・3・4		2	2	
		韓国語1	1・2・3・4		2	2	
		韓国語2	1・2・3・4		2	2	
		フランス語1	1・2・3・4		2	2	
		フランス語2	1・2・3・4		2	2	
		スペイン語1	1・2・3・4		2	2	
		スペイン語2	1・2・3・4		2	2	
		海外語学研修プログラム	1・2・3・4		2	2	
		海外文化研修プログラム	1・2・3・4		2	2	
		複言語学習入門	1・2・3・4		2	2	
		日本語学	2・3・4		2	2	
		<u>言語学</u>	1・2・3・4		2	2	
		文化人類学	1・2・3・4		2	2	
		地理学	1・2・3・4		2	2	
		日本史	1・2・3・4		2	2	

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
全学部共通	全学科共通	東洋史	1・2・3・4		2	2	
		グローバルヒストリー	1・2・3・4		2	2	
		和の伝統文化論	1・2・3・4		2	2	
		京都学	1・2・3・4		2	2	
		京都の伝統工芸講座1	2・3・4		2	2	
		京都の伝統工芸講座2	2・3・4		2	2	
		【リベラルアーツ科目】					
		アカデミックスキル1	1	2		2	
		アカデミックスキル2	1	2		2	
		哲学	1・2・3・4		2	2	
		倫理学	1・2・3・4		2	2	
		文学	1・2・3・4		2	2	
		歴史学	1・2・3・4		2	2	
		宗教学	1・2・3・4		2	2	
		政治学	1・2・3・4		2	2	
		法学	1・2・3・4		2	2	
		日本国憲法	1・2・3・4		2	2	
		経済学	1・2・3・4		2	2	
		社会学	1・2・3・4		2	2	
		考古学	1・2・3・4		2	2	
		民俗学	1・2・3・4		2	2	
		情報科学	1・2・3・4		2	2	
		データサイエンス	1・2・3・4		2	2	
		人類と人工知能	1・2・3・4		2	2	
		自然科学概論	1・2・3・4		2	2	
		科学史	1・2・3・4		2	2	
		生物学	1・2・3・4		2	2	
		数学	1・2・3・4		2	2	
		心理学	1・2・3・4		2	2	
		健康学	1・2・3・4		2	2	
		ダイバーシティと社会	1・2・3・4		2	2	
		ジェンダーと社会	1・2・3・4		2	2	
		サステナビリティと社会	1・2・3・4		2	2	
		情報と倫理	1・2・3・4		1	1	
		共通基礎演習	1・2・3・4		2	2	
		【社会実践力育成プログラム】					
		国内ショートプログラム	1・2・3・4		2	2	
		社会連携PBLプログラム1	2・3・4		2	2	
		社会連携PBLプログラム2	2・3・4		2	2	
		京都の伝統産業実習	2・3・4		2	2	
		【キャリア科目】					
		キャリア1	1・2・3・4		1	1	
		キャリア2	2・3・4		1	1	
		キャリア3	3・4		1	1	
		職業研究	2・3・4		2	2	
		新時代のキャリア	1・2・3・4		1	1	
		クリエイティブの現場	2・3・4		2	2	
		ソーシャルスキルトレーニング	1・2・3・4		1	1	
		留学生のための日本ビジネス論	1・2・3・4		1	1	
		ポートフォリオ基礎実習	2・3・4		1	1	

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
全学部共通	全学科共通	ポートフォリオ専門実習	2・3・4		1	1	●横断科目から卒業要件に算入する単位数は8単位を上限とする。 ●国際文化学部 「比較文学／京都の歴史／社会芸術論／グローバル共生社会論／現代文化論／書誌学」の履修は不可 ●メディア表現学部 「サウンドスケープ論／ポピュラー音楽論／画像工学2／ゲームデザイン論／メディア技術論1／メディア技術論2／コンテンツ産業論1／コンテンツ産業論2」の履修は不可 ●芸術学部 「美術基礎講座1／美術基礎講座2／美術基礎講座3／美術基礎講座4」の履修は不可 ●デザイン学部 「デザイン概論1／デザイン概論2／CG史／グローバルデザイン論1」の履修は不可 ●マンガ学部 「マンガ史1／マンガ概論1／メディア文化論／マンガリテラシー1／マンガリテラシー2」の履修は不可
		コミュニケーション実践実習	1・2・3・4		1	1	
		仕事体験1	1・2・3・4		1	1	
		仕事体験2	1・2・3・4		1	1	
		【横断科目】					
		国際文化学部提供科目					
		京都の歴史	1・2・3・4		2	2	
		比較文学	2・3・4		2	2	
		書誌学	2・3・4		2	2	
		社会芸術論	2・3・4		2	2	
		グローバル共生社会論	1・2・3・4		2	2	
		現代文化論	1・2・3・4		2	2	
		メディア表現学部提供科目					
		サウンドスケープ論	1・2・3・4		1	1	
		ポピュラー音楽論	1・2・3・4		1	1	
		画像工学2	1・2・3・4		1	1	
		ゲームデザイン論	1・2・3・4		1	1	
		メディア技術論1	1・2・3・4		1	1	
		メディア技術論2	1・2・3・4		1	1	
		コンテンツ産業論1	1・2・3・4		1	1	
		コンテンツ産業論2	1・2・3・4		1	1	
		芸術学部提供科目					
		美術基礎講座1	1・2・3・4		1	1	
		美術基礎講座2	1・2・3・4		1	1	
		美術基礎講座3	1・2・3・4		1	1	
		美術基礎講座4	1・2・3・4		1	1	
		デザイン学部提供科目					
		デザイン概論1	1・2・3・4		1	1	
		デザイン概論2	1・2・3・4		1	1	
		CG史	2・3・4		1	1	
		グローバルデザイン論1	2・3・4		1	1	
		マンガ学部提供科目					
		マンガ史1	1・2・3・4		1	1	
		マンガ概論1	1・2・3・4		1	1	
		メディア文化論	2・3・4		2	2	
		マンガリテラシー1	2・3・4		2	2	
		マンガリテラシー2	2・3・4		2	2	

別表Ⅰ 教育課程

②国際文化学部

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
国際文化学部	人文学科	専門教育科目					●人文学科 88単位以上必修
		【学部基礎科目】					
		人文学原論	1	2		2	
		基礎実習1	1	1		1	
		基礎実習2	1	1		1	
		ことば実習	1	2		2	
		地域学	1	2		2	
		現場学	2	2		2	
		フィールドワーク方法論	2	2		2	
		【学部基幹科目】					
		専門演習1	2	2		2	
		専門演習2	2	2		2	
		専門演習3	3	2		2	
		専門演習4	3	2		2	
		卒業研究演習1	4	2		2	
		卒業研究演習2	4	2		2	
		卒業論文	4	4		4	
		フィールド・スタディーズ1	2	2		2	
		フィールド・スタディーズ2	2	2		2	
		フィールド・スタディーズ3	2	2		2	
		フィールド・スタディーズ4	2	2		2	
		フィールド・スタディーズ5	2	2		2	
		フィールド・スタディーズ6	2	2		2	
		フィールド・プログラム報告	3	2		2	
		フィールド・スタディーズ7	3・4		2	2	
		フィールド・スタディーズ8	3・4		2	2	
		フィールド・スタディーズ9	3・4		2	2	
		フィールド・スタディーズ10	3・4		2	2	
		フィールド・スタディーズ11	3・4		2	2	
		フィールド・スタディーズ12	3・4		2	2	
		卒業研究調査	4		2	2	
		【人文学科基礎科目】					
		人文学概論	1	2		2	
		歴史学概論	2・3・4		2	2	
		文学概論	2・3・4		2	2	
		社会学概論	2・3・4		2	2	
		歴史学研究	3・4		2	2	
		文学研究	3・4		2	2	
		社会学研究	3・4		2	2	
		日本古代史特講	2・3・4		2	2	
		日本中世史特講	2・3・4		2	2	
		日本近世史特講	2・3・4		2	2	
		日本近代史特講	2・3・4		2	2	
		日本上代文学講読	2・3・4		2	2	
		日本中古文学講読	2・3・4		2	2	
		日本中世文学講読	2・3・4		2	2	
		日本近世文学講読	2・3・4		2	2	
		日本近代文学講読	2・3・4		2	2	
		現代社会特講1	2・3・4		2	2	
		現代社会特講2	2・3・4		2	2	
		現代社会特講3	2・3・4		2	2	
		現代社会特講4	2・3・4		2	2	
		現代社会特講5	2・3・4		2	2	
		【人文学科専門科目(歴史)】					
		京都の歴史	1・2・3・4		2	2	
		古文書解読	2・3・4		2	2	
		地誌学	2・3・4		2	2	
		日本・アジア関係史	1・2・3・4		2	2	
		日本芸能史	2・3・4		2	2	
		日本思想史	2・3・4		2	2	
		日本社会史	2・3・4		2	2	
		日本文化史	2・3・4		2	2	
		日本民俗学	2・3・4		2	2	
		歴史地理学	2・3・4		2	2	

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
国際文化学部	人文学科	【人文学科専門科目(文学)】					
		漢文学	2・3・4		2	2	
		くずし字読解	2・3・4		2	2	
		古典文法	2・3・4		2	2	
		詩歌論	2・3・4		2	2	
		書誌学	2・3・4		2	2	
		書道	2・3・4		2	2	
		説話・口承文学	1・2・3・4		2	2	
		日本語学特講	2・3・4		2	2	
		日本文学史	1・2・3・4		2	2	
		比較文学	2・3・4		2	2	
		批評理論	2・3・4		2	2	
		【人文学科専門科目(社会)】					
		社会藝術論	2・3・4		2	2	
		国際関係論	2・3・4		2	2	
		ジェンダー論	1・2・3・4		2	2	
		社会学特講	2・3・4		2	2	
		社会支援論	2・3・4		2	2	
		社会思想	2・3・4		2	2	
		社会調査法	2・3・4		2	2	
		大衆文化論	2・3・4		2	2	
		多文化共生論	2・3・4		2	2	
		地域社会論	1・2・3・4		2	2	
		【グローバルスタディーズ学科専門科目(国際文化)】					
		文化人類学特講	2・3・4		2	2	
		国際協力論	2・3・4		2	2	
		グローバル共生社会論	1・2・3・4		2	2	
		グローバル化とメディア	1・2・3・4		2	2	
		英語学概論1	2・3・4		2	2	
		英語学概論2	2・3・4		2	2	
		英語文学1	2・3・4		2	2	
		英語文学2	2・3・4		2	2	
		English CommunicationIntermediate	2・3・4		2	2	
		World Englishes	2・3・4		2	2	
		心理言語学	2・3・4		2	2	
		社会言語学	2・3・4		2	2	
		【グローバルスタディーズ学科専門科目(国際日本学)】					
		言語と社会	1・2・3・4		2	2	
		伝統文化論	2・3・4		2	2	
		現代文化論	1・2・3・4		2	2	
		比較藝術論	2・3・4		2	2	
		伝統芸能論	2・3・4		2	2	
		サブカルチャー論	2・3・4		2	2	
		日本の美学	2・3・4		2	2	
		言語習得論	2・3・4		2	2	
		日本語教育学特講1	2・3・4		2	2	
		日本語教育学特講2	3・4		2	2	
		日本語教授法1	3・4		2	2	
		日本語教授法2	3・4		2	2	
		日本語教育実習	4		2	2	
	グローバルスタディーズ学科	専門教育科目					●グローバルスタディーズ学科 88単位以上必修
		【学部基礎科目】					
		人文学原論	1	2		2	
		基礎実習1	1	1		1	
		基礎実習2	1	1		1	
		ことば実習	1	2		2	
		地域学	1	2		2	
		現場学	2	2		2	
		フィールドワーク方法論	2	2		2	
		【学部基幹科目】					
		専門演習1	2	2		2	
		専門演習2	2	2		2	
		専門演習3	3	2		2	
		専門演習4	3	2		2	
		卒業研究演習1	4	2		2	
		卒業研究演習2	4	2		2	

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
国際文化学部	グローバルスタディーズ学科	卒業論文	4	4		4	
		フィールド・スタディーズ1	2	2		2	
		フィールド・スタディーズ2	2	2		2	
		フィールド・スタディーズ3	2	2		2	
		フィールド・スタディーズ4	2	2		2	
		フィールド・スタディーズ5	2	2		2	
		フィールド・スタディーズ6	2	2		2	
		フィールド・プログラム報告	3	2		2	
		フィールド・スタディーズ7	3・4		2	2	
		フィールド・スタディーズ8	3・4		2	2	
		フィールド・スタディーズ9	3・4		2	2	
		フィールド・スタディーズ10	3・4		2	2	
		フィールド・スタディーズ11	3・4		2	2	
		フィールド・スタディーズ12	3・4		2	2	
		卒業研究調査	4		2	2	
		【グローバルスタディーズ学科基礎科目】					
		国際教養概論	1	2		2	
		<u>国際文化概論</u>	2・3・4		2	2	
		国際日本学概論	2・3・4		2	2	
		<u>国際文化研究</u>	3・4		2	2	
		国際日本学研究	3・4		2	2	
		<u>国際文化特講1</u>	2・3・4		2	2	
		国際文化特講2	2・3・4		2	2	
		<u>国際文化特講3</u>	2・3・4		2	2	
		<u>国際文化特講4</u>	2・3・4		2	2	
		国際日本学特講1	2・3・4		2	2	
		国際日本学特講2	2・3・4		2	2	
		国際日本学特講3	2・3・4		2	2	
		国際日本学特講4	2・3・4		2	2	
		【グローバルスタディーズ学科専門科目(国際文化)】					
		文化人類学特講	2・3・4		2	2	
		国際協力論	2・3・4		2	2	
		グローバル共生社会論	1・2・3・4		2	2	
		グローバル化とメディア	1・2・3・4		2	2	
		<u>英語学概論1</u>	2・3・4		2	2	
		<u>英語学概論2</u>	2・3・4		2	2	
		<u>英語文学1</u>	2・3・4		2	2	
		<u>英語文学2</u>	2・3・4		2	2	
		<u>English Communication Intermediate</u>	2・3・4		2	2	
		<u>World Englishes</u>	2・3・4		2	2	
		<u>心理言語学</u>	2・3・4		2	2	
		<u>社会言語学</u>	2・3・4		2	2	
		【グローバルスタディーズ学科専門科目(国際日本学)】					
		言語と社会	1・2・3・4		2	2	
		伝統文化論	2・3・4		2	2	
		現代文化論	1・2・3・4		2	2	
		比較藝術論	2・3・4		2	2	
		伝統芸能論	2・3・4		2	2	
		サブカルチャー論	2・3・4		2	2	
		日本の美学	2・3・4		2	2	
		言語習得論	2・3・4		2	2	
		日本語教育学特講1	2・3・4		2	2	
		日本語教育学特講2	3・4		2	2	
		日本語教授法1	3・4		2	2	
		日本語教授法2	3・4		2	2	
		日本語教育実習	4		2	2	
		【人文学科専門科目(歴史)】					
		京都の歴史	1・2・3・4		2	2	
		古文書解読	2・3・4		2	2	
		地誌学	2・3・4		2	2	
		日本・アジア関係史	1・2・3・4		2	2	
		日本芸能史	2・3・4		2	2	
		日本思想史	2・3・4		2	2	
		日本社会史	2・3・4		2	2	
		日本文化史	2・3・4		2	2	
		日本民俗学	2・3・4		2	2	
		歴史地理学	2・3・4		2	2	

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
国際文化学部	グローバルスタディーズ学科	【人文学科専門科目(文学)】					
		漢文学	2・3・4		2	2	
		くずし字読解	2・3・4		2	2	
		古典文法	2・3・4		2	2	
		詩歌論	2・3・4		2	2	
		書誌学	2・3・4		2	2	
		書道	2・3・4		2	2	
		説話・口承文学	1・2・3・4		2	2	
		日本語学特講	2・3・4		2	2	
		日本文学史	1・2・3・4		2	2	
		比較文学	2・3・4		2	2	
		批評理論	2・3・4		2	2	
		【人文学科専門科目(社会)】					
		社会芸術論	2・3・4		2	2	
		国際関係論	2・3・4		2	2	
		ジェンダー論	1・2・3・4		2	2	
		社会学特講	2・3・4		2	2	
		社会支援論	2・3・4		2	2	
		社会思想	2・3・4		2	2	
		社会調査法	2・3・4		2	2	
		大衆文化論	2・3・4		2	2	
		多文化共生論	2・3・4		2	2	
		地域社会論	1・2・3・4		2	2	

別表Ⅰ 教育課程

③メディア表現学部

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
メディア表現学部	メディア表現学科	専門実習科目					●メディア表現学科 88単位以上必修
		【実習科目】					
		基礎実習1	1	2		2	
		基礎実習2	1	2		2	
		2年次実習1	2	4		4	
		2年次実習2	2	4		4	
		3年次実習1	3	4		4	
		3年次実習2	3	4		4	
		社会実践実習1	3	2		2	
		社会実践実習2	3	2		2	
		卒業研究実習1	4	4		4	
		卒業研究実習2	4	4		4	
		【卒業研究】					
		卒業研究	4	4		4	
		【基盤科目】					
		メディア表現概論	1	2		2	
		メディア表現史	1	2		2	
		プログラミング基礎	1	2		2	
		エクスターンシップ	2	2		2	
		メディアと知的財産権	2	1		1	
		メディア論	1・2・3・4		2	2	
		メディア数学	1・2・3・4		2	2	
		ライティング演習	3・4		1	1	
		プレゼンテーション演習	3・4		1	1	
		展示演習	3・4		1	1	
		キャリア演習	3・4		1	1	
		【専攻導入科目】					
		メディアイノベーション研究概論	1・2・3・4		1	1	
		メディアイノベーション初級演習	1・2・3・4		1	1	
		メディアデザイン研究概論	1・2・3・4		1	1	
		メディアデザイン初級演習	1・2・3・4		1	1	
		メディアコミュニケーション研究概論	1・2・3・4		1	1	
		メディアコミュニケーション初級演習	1・2・3・4		1	1	
		音楽メディア研究概論	1・2・3・4		1	1	
		音楽メディア初級演習	1・2・3・4		1	1	
		【学部選択科目】					
		メディア分析1	1・2・3・4		1	1	
		メディア分析2	1・2・3・4		1	1	
		メディア技術論1	1・2・3・4		1	1	
		メディア技術論2	1・2・3・4		1	1	
		メディアサービスストラテジー1	2・3・4		1	1	
		メディアサービスストラテジー2	2・3・4		1	1	
		メディアビジネス論1	2・3・4		1	1	
		メディアビジネス論2	2・3・4		1	1	
		ビジネスプロデュース論	2・3・4		1	1	
		グローバルコンテンツ研究	2・3・4		1	1	
		グローバルビジネスプランニング論	2・3・4		1	1	
		グローバルUI/UXデザイン論	2・3・4		1	1	
		メディアイノベーション演習1	2・3・4		1	1	
		メディアイノベーション演習2	3・4		1	1	
		メディアイノベーション演習3	3・4		1	1	
		メディアイノベーション演習4	3・4		1	1	
		メディアイノベーション演習5	3・4		1	1	
		メディアイノベーション技法1	2・3・4		1	1	
		メディアイノベーション技法2	2・3・4		1	1	
		メディアイノベーション技法3	2・3・4		1	1	
		メディアイノベーション技法4	2・3・4		1	1	
		メディアイノベーション技法5	3・4		1	1	
		メディアイノベーション技法6	3・4		1	1	
		メディアイノベーション技法7	3・4		1	1	
		メディアイノベーション技法8	3・4		1	1	
		メディアとデザインの歴史	1・2・3・4		1	1	
		メディアと美術の歴史	1・2・3・4		1	1	
		画像工学1	1・2・3・4		1	1	

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
メディア表現学部	メディア表現学科	画像工学2	1・2・3・4		1	1	
		ゲームデザイン論	1・2・3・4		1	1	
		メディアアート論	2・3・4		1	1	
		メディアと社会	2・3・4		1	1	
		メディアと美学	2・3・4		1	1	
		視覚表現技術論1	2・3・4		1	1	
		視覚表現技術論2	2・3・4		1	1	
		データビジュアライゼーション論	2・3・4		1	1	
		テクノロジーと表現論	2・3・4		1	1	
		メディアデザイン演習1	2・3・4		1	1	
		メディアデザイン演習2	2・3・4		1	1	
		メディアデザイン演習3	2・3・4		1	1	
		メディアデザイン演習4	2・3・4		1	1	
		メディアデザイン演習5	2・3・4		1	1	
		メディアデザイン演習6	2・3・4		1	1	
		メディアデザイン演習7	2・3・4		1	1	
		メディアデザイン技法1	2・3・4		1	1	
		メディアデザイン技法2	2・3・4		1	1	
		メディアデザイン技法3	2・3・4		1	1	
		メディアデザイン技法4	2・3・4		1	1	
		メディアデザイン技法5	3・4		1	1	
		メディアデザイン技法6	3・4		1	1	
		メディアデザイン技法7	3・4		1	1	
		メディアデザイン技法8	3・4		1	1	
		メディア産業論1	1・2・3・4		1	1	
		メディア産業論2	1・2・3・4		1	1	
		メディア産業論3	1・2・3・4		1	1	
		コンテンツ産業論1	1・2・3・4		1	1	
		コンテンツ産業論2	1・2・3・4		1	1	
		コンテンツ分析1	1・2・3・4		1	1	
		コンテンツ分析2	1・2・3・4		1	1	
		広告メディア論	2・3・4		1	1	
		ソーシャルメディア論	2・3・4		1	1	
		メディアミックス論	2・3・4		1	1	
		社会課題論	2・3・4		1	1	
		マーケティング論	2・3・4		1	1	
		ブランディング論	2・3・4		1	1	
		メディアコミュニケーション演習1	2・3・4		1	1	
		メディアコミュニケーション演習2	2・3・4		1	1	
		メディアコミュニケーション演習3	2・3・4		1	1	
		メディアコミュニケーション演習4	2・3・4		1	1	
		メディアコミュニケーション技法1	2・3・4		1	1	
		メディアコミュニケーション技法2	2・3・4		1	1	
		メディアコミュニケーション技法3	2・3・4		1	1	
		メディアコミュニケーション技法4	2・3・4		1	1	
		メディアコミュニケーション技法5	3・4		1	1	
		メディアコミュニケーション技法6	3・4		1	1	
		メディアコミュニケーション技法7	3・4		1	1	
		メディアコミュニケーション技法8	3・4		1	1	
		音楽理論1	1・2・3・4		1	1	
		音楽理論2	1・2・3・4		1	1	
		音響技術論1	1・2・3・4		1	1	
		音響技術論2	1・2・3・4		1	1	
		サウンドスケープ論	1・2・3・4		1	1	
		ポピュラー音楽論	1・2・3・4		1	1	
		比較音楽論	2・3・4		1	1	
		音響工学1	2・3・4		1	1	
		音響工学2	2・3・4		1	1	
		音楽分析1	2・3・4		1	1	
		音楽分析2	2・3・4		1	1	
		作曲法1	2・3・4		1	1	
		作曲法2	2・3・4		1	1	
		音響合成論	2・3・4		1	1	
		生成音楽論	2・3・4		1	1	
		音楽メディア演習1	2・3・4		1	1	
		音楽メディア演習2	2・3・4		1	1	

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
メディア表現学部	メディア表現学科	音楽メディア技法1	2・3・4		1	1	
		音楽メディア技法2	2・3・4		1	1	
		音楽メディア技法3	2・3・4		1	1	
		音楽メディア技法4	2・3・4		1	1	
		音楽メディア技法5	3・4		1	1	
		音楽メディア技法6	3・4		1	1	
		音楽メディア技法7	3・4		1	1	
		音楽メディア技法8	3・4		1	1	
		メディア表現特講1	1・2・3・4		1	1	
		メディア表現特講2	1・2・3・4		1	1	
		A リテラシー	1・2・3・4		1	1	
		文化批評1	1・2・3・4		1	1	
		文化批評2	1・2・3・4		1	1	
		サブカルチャーとメディア	1・2・3・4		1	1	
		教育メディア論	1・2・3・4		1	1	
		グローバルメディア表現演習	1・2・3・4		1	1	
		プログラミング発展1	2・3・4		1	1	
		プログラミング発展2	2・3・4		1	1	
		プログラミング発展3	2・3・4		1	1	
		プログラミング発展4	2・3・4		1	1	

別表Ⅰ 教育課程

④芸術学部

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
芸術学部	造形学科	【基礎実習科目】					●造形学科 88単位以上必修
		美術基礎講座 1	1	1		1	
		美術基礎講座 2	1	1		1	
		美術基礎講座 3	1	1		1	
		美術基礎講座 4	1	1		1	
		芸術基礎実習 1	1	6		6	
		芸術基礎実習 2	1	6		6	
		芸術造形実習 1	2	1		1	
		芸術造形実習 2	2	1		1	
		芸術造形実習 3	2	1		1	
		芸術造形実習 4	2	1		1	
		芸術応用実習 1	3	4.5		4.5	
		芸術応用実習 2	3	4.5		4.5	
		芸術応用実習 3	3	4.5		4.5	
		芸術応用実習 4	3	4.5		4.5	
		【卒業研究科目】					
		卒業研究 1	4	2		2	
		卒業研究 2	4	2		2	
		卒業研究 3	4	2		2	
		卒業研究 4	4	2		2	
		卒業研究発表	4	4		4	
		【専門選択実習科目】					
		専攻基礎実習 1	1・2・3・4		2	2	
		専攻基礎実習 2	1・2・3・4		2	2	
		専攻基礎実習 3	1・2・3・4		2	2	
		専攻基礎実習 4	1・2・3・4		2	2	
		芸術社会実践実習	1・2・3・4		3	3	
		工芸 1	2・3・4		2	2	
		工芸 2	2・3・4		2	2	
		美術解剖学	1・2・3・4		2	2	
		表現研究 1	1・2・3・4		2	2	
		表現研究 2	2・3・4		2	2	
		表現研究 3	2・3・4		2	2	
		図法製図	2・3・4		2	2	
		美術概論 1	1・2・3・4		1	1	
		美術概論 2	1・2・3・4		1	1	
		美術史概論 1	1・2・3・4		1	1	
		美術史概論 2	1・2・3・4		1	1	
		美術史特論 1	1・2・3・4		1	1	
		美術史特論 2	1・2・3・4		1	1	
		美術史特論 3	1・2・3・4		1	1	
		美術史特論 4	1・2・3・4		1	1	
		美術史特論 5	1・2・3・4		1	1	
		美術工芸史 1	1・2・3・4		1	1	
		美術工芸史 2	1・2・3・4		1	1	
		美術工芸史 3	1・2・3・4		1	1	
		現代社会システム論	2・3・4		1	1	
		美術リテラシー 1	2・3・4		1	1	
		美術リテラシー 2	2・3・4		1	1	
		視覚認知論	1・2・3・4		1	1	
		美術特講 1	1・2・3・4		1	1	
		美術特講 2	3・4		1	1	
		アートマネジメント論	2・3・4		1	1	

別表Ⅰ 教育課程

⑤デザイン学部

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
デザイン学部	デザイン学部共通	【デザイン学部基盤科目】					
		デザイン概論 1	1	1		1	
		デザイン概論 2	1	1		1	
		デザイン史 1	1	1		1	
		デザイン史 2	1	1		1	
		【デザイン学部共通科目】					
		家具史	2・3・4		1	1	
		製品材料学	2・3・4		1	1	
		プロダクトデザイン論	2・3・4		1	1	
		情報デザイン論	2・3・4		1	1	
		デザイン法規	2・3・4		1	1	
		色彩論	2・3・4		1	1	
		写真論	2・3・4		1	1	
		ビジュアルデザイン・アート批評	2・3・4		1	1	
		イラストレーション論 1	2・3・4		1	1	
		イラストレーション論 2	2・3・4		1	1	
		ファッション史	2・3・4		1	1	
		ファッション論	2・3・4		1	1	
		サステイナブルデザイン論	2・3・4		1	1	
		近代建築論	2・3・4		1	1	
		CG史	2・3・4		1	1	
		グローバルデザイン論 1	2・3・4		1	1	
		グローバルデザイン論 2	2・3・4		1	1	
		グローバルデザイン論 3	2・3・4		1	1	
		社会連携演習 1	1・2・3・4		2	2	
		社会連携演習 2	1・2・3・4		2	2	
		インテリアデザイン論 1	2・3・4		1	1	
		インテリアデザイン論 2	2・3・4		1	1	
		人間工学 1	2・3・4		1	1	
		人間工学 2	2・3・4		1	1	
		まちづくりデザイン論 1	2・3・4		1	1	
		まちづくりデザイン論 2	2・3・4		1	1	
		ランドスケープデザイン論 1	2・3・4		1	1	
		ランドスケープデザイン論 2	2・3・4		1	1	
	イラスト学科	【基礎実習科目】					●イラスト学科 デザイン学部基盤科目、デザイン学部共通科目、イラスト学科基礎実習科目、イラスト学科応用実習科目から88単位以上必修
		イラスト基礎実習 1	1	6		6	
		イラスト基礎実習 2	1	6		6	
		描画 1	1	2		2	
		PC基礎実習	1	2		2	
		イラスト基礎実習 3	2	6		6	
		イラスト基礎実習 4	2	6		6	
		デジタル表現	2・3・4		2	2	
		デジタルドローイング	2・3・4		2	2	
		ドローイング	2・3・4		2	2	
		日本画	1・2・3・4		2	2	
		水墨画	1・2・3・4		2	2	
		銅版画	1・2・3・4		2	2	
		イラスト動画	1・2・3・4		2	2	
		立体表現 1	1・2・3・4		2	2	
		立体表現 2	1・2・3・4		2	2	
		シルクスクリーン	2・3・4		2	2	
		写真	2・3・4		2	2	
		映像表現	2・3・4		2	2	
		描画 2	2・3・4		2	2	
		絵本 1	2・3・4		2	2	
		基礎立体・彫塑	2・3・4		2	2	
		工芸	2・3・4		2	2	
		【応用実習科目】					
		イラスト応用実習 1	3	6		6	
		イラスト応用実習 2	3	6		6	
		イラスト卒業制作 1	4	4		4	
		イラスト卒業制作 2	4	4		4	
		卒業制作・論文	4	4		4	
		ゲームイラスト	3・4		2	2	

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
デザイン学部	イラスト学科	WEBデザイン	3・4		2	2	
		グラフィックデザイン	3・4		2	2	
		ビジュアルアート	3・4		2	2	
		デジタルアート	3・4		2	2	
		デジタル実習1	3・4		2	2	
		デジタル実習2	3・4		2	2	
		絵本2	3・4		2	2	
		絵本3	3・4		2	2	
		アートマネジメント論	2・3・4		1	1	
	ビジュアルデザイン学科	【基礎実習科目】					●ビジュアルデザイン学科 デザイン学部基礎科目、デザイン学部共通科目、ビジュアルデザイン学科基礎実習科目、ビジュアルデザイン学科応用実習科目、ビジュアルデザイン学科卒業実習科目、ビジュアルデザイン学科共通スキル科目から88単位以上必修
		ビジュアルデザイン基礎実習1	1	6		6	
		ビジュアルデザイン基礎実習2	1	6		6	
		ビジュアルデザイン技法1	1	2		2	
		ビジュアルデザイン技法2	1	2		2	
		【応用実習科目】					
		ビジュアルデザイン応用実習1	2	6		6	
		ビジュアルデザイン応用実習2	2	6		6	
		ビジュアルデザイン技法3	2	2		2	
		ビジュアルデザイン技法4	2	2		2	
		ビジュアルデザインプロジェクト実習1	3	6		6	
		ビジュアルデザインプロジェクト実習2	3	6		6	
		【卒業実習科目】					
		ビジュアルデザイン表現研究	4	4		4	
		ビジュアルデザインテーマ研究	4	4		4	
		卒業制作・論文	4	4		4	
		【学科共通スキル科目】					
		ビジュアルデザインスキル1	1・2・3・4		2	2	
		ビジュアルデザインスキル2	1・2・3・4		2	2	
		ビジュアルデザインスキル3	1・2・3・4		2	2	
		ビジュアルデザインスキル4	1・2・3・4		2	2	
		ビジュアルデザインスキル5	2・3・4		2	2	
		ビジュアルデザインスキル6	2・3・4		2	2	
		ビジュアルデザインスキル7	2・3・4		2	2	
		ビジュアルデザインスキル8	2・3・4		2	2	
		ビジュアルデザインスキル9	3・4		2	2	
		ビジュアルデザインスキル10	3・4		2	2	
		ビジュアルデザインスキル11	3・4		2	2	
		ビジュアルデザインスキル12	3・4		2	2	
		ビジュアルデザインスキル13	3・4		2	2	
		ビジュアルデザインスキル14	3・4		2	2	
		ビジュアルデザインスキル15	4		2	2	
		ビジュアルデザインスキル16	4		2	2	
		工芸	2・3・4		2	2	
		基礎立体・彫塑	2・3・4		2	2	
	プロダクトデザイン学科	【基礎実習科目】					●プロダクトデザイン学科 デザイン学部基礎科目、デザイン学部共通科目、プロダクトデザイン基礎実習科目、プロダクトデザイン応用実習科目、プロダクトデザイン卒業実習科目、プロダクトデザイン学科選択科目、建築士資格科目から88単位以上必修
		工芸1	1	2		2	
		工芸2	1	2		2	
		プロダクトデザイン基礎実習1	1	3		3	
		プロダクトデザイン基礎実習2	1	3		3	
		プロダクトデザイン基礎実習3	1	3		3	
		プロダクトデザイン基礎実習4	1	3		3	
		プロダクトデザイン基礎実習5	2	3		3	
		プロダクトデザイン基礎実習6	2	3		3	
		プロダクトデザイン基礎実習7	2	2		2	
		プロダクトデザイン基礎実習8	2	3		3	
		プロダクトデザイン基礎実習9	2	3		3	
		プロダクトデザイン基礎実習10	2	2		2	
		【応用実習科目】					
		プロダクトデザイン応用実習1	3・4		3	3	
		プロダクトデザイン応用実習2	3・4		3	3	
		プロダクトデザイン応用実習3	3・4		3	3	
		プロダクトデザイン応用実習4	3・4		3	3	
		プロダクトデザイン応用実習5	3・4		3	3	
		プロダクトデザイン応用実習6	3・4		3	3	
		プロダクトデザイン応用実習7	3・4		3	3	
		プロダクトデザイン応用実習8	3・4		3	3	

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
デザイン学部	プロダクトデザイン学科	デザイン学部応用実習 1	3・4		3	3	
		デザイン学部応用実習 2	3・4		3	3	
		【卒業実習科目】					
		卒業制作テーマ研究 1	4		3	3	
		卒業制作テーマ研究 2	4		1	1	
		卒業制作研究 1	4		3	3	
		卒業制作研究 2	4		1	1	
		卒業制作・論文	4		4	4	
		【プロダクトデザイン学科選択科目】					
		プロダクトカラー論 1	1・2・3・4		1	1	
		プロダクトカラー論 2	1・2・3・4		1	1	
		プロダクトデザイン基礎選習 1	1・2・3・4		1	1	
		プロダクトデザイン基礎選習 2	1・2・3・4		1	1	
		プロダクトデザイン基礎選習 3	1・2・3・4		1	1	
		プロダクトデザイン基礎選習 4	1・2・3・4		1	1	
		プロダクトデザイン基礎選習 5	2・3・4		1	1	
		プロダクトデザイン基礎選習 6	2・3・4		1	1	
		プロダクトデザイン基礎選習 7	2・3・4		1	1	
		プロダクトデザイン基礎選習 8	2・3・4		1	1	
		プロダクトデザイン基礎選習 9	2・3・4		1	1	
		プロダクトデザイン基礎選習 10	2・3・4		1	1	
		プロダクトデザイン基礎選習 11	2・3・4		1	1	
		プロダクトデザイン基礎選習 12	2・3・4		1	1	
		プロダクトデザイン応用選習 1	3・4		1	1	
		プロダクトデザイン応用選習 2	3・4		1	1	
		社会実践演習 1	1・2・3・4		2	2	
		社会実践演習 2	2・3・4		2	2	
		社会実践演習 3	3・4		2	2	
		社会実践演習 4	4		2	2	
		基礎立体・彫塑	2・3・4		2	2	
		【建築士資格科目】					
		建築計画 1	1・2・3・4		1	1	
		一般構造	1・2・3・4		2	2	
		西洋建築史	1・2・3・4		2	2	
		住環境論	2・3・4		2	2	
		日本建築史	1・2・3・4		2	2	
		建築力学	2・3・4		2	2	
		環境工学	3・4		2	2	
		近現代建築史	1・2・3・4		2	2	
		建築構造	2・3・4		2	2	
		設備工学	3・4		2	2	
		伝統建築工法	2・3・4		2	2	
		建築構法実習	2・3・4		2	2	
		建築法規	3・4		2	2	
		材料実験	3・4		2	2	
		建築施工	3・4		2	2	
		測量実習	2・3・4		2	2	
		積算実習	3・4		2	2	
		建築計画 2	3・4		2	2	
		建築材料学	2・3・4		2	2	
		建築フィールドワーク	2・3・4		2	2	
	建築学科	【建築学科専門科目】					●建築学科 建築専攻は、デザイン学部基盤科目、デザイン学部共通科目、建築学科専門科目から88単位以上必修 人間環境デザインプログラム専攻は、デザイン学部基盤科目、デザイン学部共通科目、建築学科専門科目、人間環境デザインプログラム専門講義科目から88単位以上必修
		建築環境基礎実習 1	1	1.5		1.5	
		建築環境基礎実習 2	1	1.5		1.5	
		建築環境基礎実習 3	1	1.5		1.5	
		建築環境基礎実習 4	1	1.5		1.5	
		製図模型実習 1	1	1.5		1.5	
		製図模型実習 2	1	1.5		1.5	
		製図模型実習 3	1	1.5		1.5	
		プレゼンテーション実習	1	1.5		1.5	
		建築環境デザイン概論	1	1		1	
		建築環境デザイン実習 1	1	1		1	
		建築環境デザイン実習 2	1	1		1	
		建築環境デザイン実習 3	1	1		1	
		建築構法実習	2	2		2	
		コンピューター基礎実習 1	2	3		3	

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
デザイン学部	建築学科	コンピューター基礎実習 2	2	3		3	
		建築応用実習 1	2・3・4		3	3	
		建築応用実習 2	2・3・4		3	3	
		人間環境デザイン応用実習 1	2・3・4		3	3	
		人間環境デザイン応用実習 2	2・3・4		3	3	
		仮想空間実習	2・3・4		2	2	
		自然環境実習	2・3・4		2	2	
		環境づくり実践	2・3・4		2	2	
		建築応用実習 3	3・4		6	6	
		建築応用実習 4	3・4		6	6	
		人間環境デザイン応用実習 3	3・4		6	6	
		人間環境デザイン応用実習 4	3・4		6	6	
		材料実験	3・4		2	2	
		コンピューター応用実習	3・4		2	2	
		素材応用実習	3・4		2	2	
		異文化環境演習	3・4		2	2	
		卒業研究実習 1	4	4		4	
		卒業研究実習 2	4	4		4	
		卒業制作・論文	4	4		4	
		【建築学科専門選択科目】					
		近現代建築史	1・2・3・4		2	2	
		建築計画 1	1・2・3・4		1	1	
		一般構造	1・2・3・4		2	2	
		建築社会実践実習 1	1・2・3・4		2	2	
		建築社会実践実習 2	1・2・3・4		2	2	
		自然環境フィールドワーク	2・3・4		1	1	
		住環境論	2・3・4		2	2	
		日本建築史	2・3・4		2	2	
		伝統建築工法	2・3・4		2	2	
		西洋建築史	2・3・4		2	2	
		仮想空間論	2・3・4		2	2	
		建築材料学	2・3・4		2	2	
		建築力学	2・3・4		2	2	
		建築構造	2・3・4		2	2	
		測量実習	2・3・4		2	2	
		建築フィールドワーク	2・3・4		2	2	
		建築環境デザイン論	2・3・4		1	1	
		地域学	2・3・4		2	2	
		コミュニティと社会論	2・3・4		2	2	
		都市環境論	2・3・4		2	2	
		コミュニティフィールドワーク	2・3・4		2	2	
		現場学	2・3・4		2	2	
		環境工学	3・4		2	2	
		設備工学	3・4		2	2	
		建築計画 2	3・4		2	2	
		建築施工	3・4		2	2	
		建築法規	3・4		2	2	
		積算実習	3・4		2	2	
		建築社会実践実習 3	4		2	2	
		建築社会実践実習 4	4		2	2	
		【人間環境デザイン専攻専門講義科目】					
		視覚認知論	2・3・4		1	1	
		メディア産業論	2・3・4		1	1	
		日本アニメーション史	2・3・4		1	1	
		世界アニメーション史	2・3・4		1	1	
		グローバルコンテンツ研究	2・3・4		1	1	
		ソーシャルメディア論	2・3・4		1	1	
		グローバル化とメディア	2・3・4		1	1	
		伝統文化論	2・3・4		1	1	
		批評理論	2・3・4		1	1	
		日本・アジア関係史	2・3・4		1	1	
		国際関係論	2・3・4		1	1	
		社会調査法	2・3・4		1	1	
		多文化共生論	2・3・4		1	1	
		地域社会論	2・3・4		1	1	

別表Ⅰ 教育課程

⑥マンガ学部

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
マンガ学部	マンガ学部共通	【マンガ学部基盤科目】					
		マンガ概論 1	1	1		1	
		マンガ概論 2	1	1		1	
		マンガ史 1	1	1		1	
		マンガ史 2	1	1		1	
		【マンガ学部共通科目】					
		キャラクター造形論 1	2・3・4		2	2	
		キャラクター造形論 2	2・3・4		2	2	
		マンガリテラシー 1	2・3・4		2	2	
		マンガリテラシー 2	2・3・4		2	2	
		メディア文化論	2・3・4		2	2	
	マンガ学科	【ストーリーマンガ・新世代マンガコース専門科目（必修）】					●マンガ学科 ストーリーマンガコース、新世代マンガコース マンガ学部基盤科目、マンガ学部共通科目、コース専門科目から88単位以上必修 キャラクターデザインコース マンガ学部基盤科目、マンガ学部共通科目、コース専門科目から88単位以上必修
		マンガデッサン 1	1	3		3	
		マンガデッサン 2	1	3		3	
		絵画技法 1	1	3		3	
		絵画技法 2	1	3		3	
		基礎デジタル実習 1	1	2		2	
		基礎デジタル実習 2	1	2		2	
		脚本実習 1	2	3		3	
		脚本実習 2	2	3		3	
		表現技法 1	2	3		3	
		表現技法 2	2	3		3	
		デジタル実習 1	2	2		2	
		デジタル実習 2	2	2		2	
		マンガ創作実習 1	3	3		3	
		マンガ創作実習 2	3	3		3	
		マンガ制作実習 1	3	3		3	
		マンガ制作実習 2	3	3		3	
		卒業研究実習 1	4	4		4	
		卒業研究実習 2	4	4		4	
		卒業制作	4	4		4	
		【ストーリーマンガ・新世代マンガコース専門科目（選択）】					
		マンガクロッキー	1・2・3・4		2	2	
		カラー演習 1	2・3・4		2	2	
		カラー演習 2	2・3・4		2	2	
		動態描写技法 1	2・3・4		2	2	
		動態描写技法 2	2・3・4		2	2	
		マンガデザイン 1	2・3・4		2	2	
		マンガデザイン 2	2・3・4		2	2	
		マンガ背景技法	2・3・4		2	2	
		基礎デッサン 1	2・3・4		2	2	
		基礎デッサン 2	2・3・4		2	2	
		実用マンガ実習 1	2・3・4		2	2	
		実用マンガ実習 2	2・3・4		2	2	
		コラボレーション実習 1	2・3・4		2	2	
		コラボレーション実習 2	2・3・4		2	2	
		B L マンガ実習 1	2・3・4		2	2	
		B L マンガ実習 2	2・3・4		2	2	
		脚本概論 1	1・2・3・4		2	2	
		脚本概論 2	1・2・3・4		2	2	
		マンガ社会文化概論	2・3・4		2	2	
		ウェブトゥーン論	2・3・4		2	2	
		B L 論	2・3・4		2	2	
		新世代マンガ総合講座 1	2・3・4		2	2	
		新世代マンガ総合講座 2	2・3・4		2	2	
		マンガビジネス基礎講義	2・3・4		2	2	
		マンガ演出論 1	2・3・4		2	2	
		マンガ演出論 2	2・3・4		2	2	
		メディア産業論	2・3・4		2	2	
		マンガ表現史	2・3・4		2	2	
		基礎立体・彫塑	2・3・4		2	2	
		工芸	2・3・4		2	2	

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
マンガ学部	マンガ学科	【キャラクターデザインコース専門科目（選択必修）】					
		キャラクター造形基礎1	1・2・3・4		1.5	1.5	
		キャラクター造形基礎2	1・2・3・4		1.5	1.5	
		キャラクター造形基礎3	1・2・3・4		1.5	1.5	
		キャラクター造形基礎4	1・2・3・4		1.5	1.5	
		3Dグラフィックス基礎1	1・2・3・4		1.5	1.5	
		3Dグラフィックス基礎2	1・2・3・4		1.5	1.5	
		3Dグラフィックス基礎3	1・2・3・4		1.5	1.5	
		3Dグラフィックス基礎4	1・2・3・4		1.5	1.5	
		ゲームデザイン基礎1	1・2・3・4		1.5	1.5	
		ゲームデザイン基礎2	1・2・3・4		1.5	1.5	
		ゲームデザイン基礎3	1・2・3・4		1.5	1.5	
		ゲームデザイン基礎4	1・2・3・4		1.5	1.5	
		キャラクター造形応用1	2・3・4		3	3	
		キャラクター造形応用2	2・3・4		3	3	
		3Dグラフィックス応用1	2・3・4		3	3	
		3Dグラフィックス応用2	2・3・4		3	3	
		ゲームデザイン応用1	2・3・4		3	3	
		ゲームデザイン応用2	2・3・4		3	3	
		【キャラクターデザインコース専門科目（必修）】					
		キャラクターデザイン研究1	2	3		3	
		キャラクターデザイン研究2	3	3		3	
		キャラクターデザイン実践1	3	3		3	
		キャラクターデザイン実践2	3	3		3	
		卒業研究実習1	4	4		4	
		卒業研究実習2	4	4		4	
		卒業制作	4	4		4	
		【キャラクターデザインコース専門科目（選択）】					
		アナログスカルプティング	2・3・4		2	2	
		デジタルスカルプティング	2・3・4		2	2	
		3Dテクスチャリング	2・3・4		2	2	
		3D背景モデリング	2・3・4		2	2	
		アナログフィギュア造形	2・3・4		2	2	
		デジタルフィギュア造形	2・3・4		2	2	
		背景技法	2・3・4		2	2	
		表現実践技法	2・3・4		2	2	
		カメラ表現技法	2・3・4		2	2	
		絵本技法	2・3・4		2	2	
		クリーチャー作画実習	2・3・4		2	2	
		コスチューム作画実習	2・3・4		2	2	
		アナログ描画技法	2・3・4		2	2	
		ポートフォリオデザイン	2・3・4		2	2	
		デジタルイラスト技法	2・3・4		2	2	
		動物作画実習	2・3・4		2	2	
		映像編集	2・3・4		2	2	
		人体研究1	2・3・4		2	2	
		人体研究2	2・3・4		2	2	
		デジタルソフト実習	2・3・4		2	2	
		デジタル動画技法	2・3・4		2	2	
		ゲームUIデザイン	2・3・4		2	2	
		ビジュアルストーリーテリング	2・3・4		2	2	
		トランスメディアストーリーテリング	2・3・4		2	2	
		ゲームプランニング	2・3・4		2	2	
		アナログゲーム制作実習	2・3・4		2	2	
		ゲームエンジン実習	2・3・4		2	2	
		ゲーム編集技法	3・4		2	2	
		VRコンテンツ制作	2・3・4		2	2	
		キャラクター表現史	2・3・4		2	2	
		空想生物デザイン論	1・2・3・4		2	2	
		神話キャラクター論	2・3・4		2	2	
		代替現実ゲーム論	2・3・4		2	2	
		エンターテイメント総合講座	1・2・3・4		2	2	
		ゲーム史	2・3・4		2	2	
		ゲーム産業論	2・3・4		2	2	
		基礎立体・彫塑	2・3・4		2	2	
		工芸	2・3・4		2	2	

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
マンガ学部	アニメーション学科	【学科専門講義科目】					●アニメーション学科 マンガ学部基盤科目、マンガ学部共通科目、学科専門講義科目、学科専門実習科目から88単位以上必修
		日本アニメーション史	1・2・3・4		2	2	
		世界アニメーション史	1・2・3・4		2	2	
		【学科専門実習科目】					
		アニメーション作画基礎1	1	3		3	
		アニメーション作画基礎2	1	3		3	
		アニメーション人体構造	1	2		2	
		アニメーションCG基礎1	1	2		2	
		アニメーションCG基礎2	1	2		2	
		アニメーション基礎研究	1・2・3・4		2	2	
		ファーストステップ1	1・2・3・4		2	2	
		ファーストステップ2	1・2・3・4		2	2	
		ドローイング1	1・2・3・4		2	2	
		ドローイング2	1・2・3・4		2	2	
		アニメーション作画1	2	3		3	
		アニメーション作画2	2	3		3	
		アニメーション表現技法1	2	2		2	
		アニメーション表現技法2	2	2		2	
		アニメーション演出基礎1	2	2		2	
		アニメーション演出基礎2	2	2		2	
		アニメーション音響基礎1	2・3・4		2	2	
		アニメーション音響基礎2	2・3・4		2	2	
		アニメーション3DCG1	2・3・4		2	2	
		アニメーション3DCG2	2・3・4		2	2	
		ストップモーション1	2・3・4		3	3	
		ストップモーション2	2・3・4		3	3	
		アニメーション作品作家研究1	2・3・4		2	2	
		アニメーション作品作家研究2	2・3・4		2	2	
		アクションドローイング1	2・3・4		2	2	
		アクションドローイング2	2・3・4		2	2	
		シナリオ技法1	2・3・4		1	1	
		シナリオ技法2	2・3・4		1	1	
		卒業制作企画	3	1		1	
		アニメーション実践実習1	3・4		3	3	
		アニメーション実践実習2	3・4		3	3	
		アニメーション実践実習3	3・4		3	3	
		アニメーション実践実習4	3・4		3	3	
		アニメーション実践実習5	3・4		3	3	
		アニメーション実践実習6	3・4		3	3	
		アニメーション実践実習7	3・4		3	3	
		アニメーション実践実習8	3・4		3	3	
		アニメーション実践実習9	3・4		3	3	
		アニメーション実践実習10	3・4		3	3	
		アニメーション実践実習11	3・4		3	3	
		アニメーション実践実習12	3・4		3	3	
		アニメーション応用技法1	3・4		2	2	
		アニメーション応用技法2	3・4		2	2	
		エフェクト技法1	3・4		2	2	
		エフェクト技法2	3・4		2	2	
		卒業研究実習1	4	4		4	
		卒業研究実習2	4	4		4	
		卒業制作	4	4		4	
		基礎立体・彫塑	2・3・4		2	2	
		工芸	2・3・4		2	2	

別表Ⅱ 教職に関する専門科目

教育の基礎的理解に関する科目等

学部	学科	授 業 科 目	単 位 数			備 考
			必修	選択	計	
芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・国際文化学部・メディア表現学部	課程を設置する各学科	教育の基礎的理解に関する科目				「道徳教育論」および「教育実習Ⅱ」の単位は、中一種免取得希望者のみ必修とする。
		<u>教育原論</u>	2		<u>2</u>	
		<u>教職論</u>	2		<u>2</u>	
		<u>教育制度論</u>	2		<u>2</u>	
		<u>教育心理学</u>	2		<u>2</u>	
		<u>特別支援教育論</u>	1		<u>1</u>	
		<u>教育課程論</u>	2		<u>2</u>	
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目				
		<u>道徳教育論</u>		2	<u>2</u>	
		<u>総合的な学習の時間の指導論</u>	1		<u>1</u>	
		<u>特別活動論</u>	2		<u>2</u>	
		<u>教育方法論</u>	2		<u>2</u>	
		<u>生徒・進路指導論</u>	2		<u>2</u>	
		<u>教育相談</u>	2		<u>2</u>	
		<u>情報通信技術を活用した教育の理論及び方法</u>	1		<u>1</u>	
		教育実践に関する科目				
		<u>事前・事後指導</u>	1		<u>1</u>	
		<u>教育実習Ⅰ</u>	2		<u>2</u>	
		<u>教育実習Ⅱ</u>		2	<u>2</u>	
		<u>教職実践演習（中・高）</u>	2		<u>2</u>	

教科及び教科の指導法に関する科目

芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・国際文化学部・メディア表現学部	課程を設置する各学科	各教科の指導法				「各教科の指導法」は該当教科の指導法を履修する。なお、各教科の指導法より、中一種免は8単位、高一種免は4単位以上をそれぞれ選択必修とする。
		美術科教育法Ⅰ		2	2	
		美術科教育法Ⅱ		2	2	
		美術科・工芸科教育法Ⅰ		2	2	
		美術科・工芸科教育法Ⅱ		2	2	
		国語科教育法Ⅰ		2	2	
		国語科教育法Ⅱ		2	2	
		国語科教育法Ⅲ		2	2	
		国語科教育法Ⅳ		2	2	
		社会科地歴科教育法Ⅰ		2	2	
		社会科地歴科教育法Ⅱ		2	2	
		社会科公民科教育法Ⅰ		2	2	
		社会科公民科教育法Ⅱ		2	2	
		情報科教育法Ⅰ		2	2	
		情報科教育法Ⅱ		2	2	
		<u>英語科教育法Ⅰ</u>		2	<u>2</u>	
		<u>英語科教育法Ⅱ</u>		2	<u>2</u>	
		<u>英語科教育法Ⅲ</u>		2	<u>2</u>	
		<u>英語科教育法Ⅳ</u>		2	<u>2</u>	

大学が独自に設定する科目

学部	学科	授 業 科 目	単 位 数			備 考
			必修	選択	計	
芸術学部・デザイン学部・マンガ学部	課程を設置する各学科	人権教育論		2	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて、中一種免の場合には4単位以上、高一種免の場合には12単位以上を修得する。
		現代学校論		2	2	
		障がい者理解		2	2	
		学校安全論		2	2	
		学校ボランティア		2	2	
国際文化学部・メディア表現学部	課程を設置する各学科	<u>人権教育論</u>	2		<u>2</u>	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて、中一種免の場合には4単位以上、高一種免の場合には12単位以上を修得する。
		<u>障がい者理解</u>	2		<u>2</u>	
		<u>学校安全論</u>	2		<u>2</u>	
		<u>学校ボランティア</u>	2		<u>2</u>	

別表Ⅲ 図書館司書課程に関する科目

学部	学科	区分	授 業 科 目	単 位 数			備 考
				必修	選択	計	
芸術学部・デザイン学部・マンガ学部 ・メディア表現学部・国際文化学部	課 程 を 設 置 す る 学 科	必修 科目	生涯学習概論	2		2	
			図書館概論	2		2	
			図書館制度・経営論	2		2	
			図書館情報技術論	2		2	
			図書館サービス概論	2		2	
			情報サービス論	2		2	
			児童サービス論	2		2	
			情報サービス演習 1	1		1	
			情報サービス演習 2	1		1	
			図書館情報資源概論	2		2	
			情報資源組織論	2		2	
			情報資源組織演習 1	1		1	
			情報資源組織演習 2	1		1	
		選択 科目	図書館サービス特論		2	2	4科目のうち2科目を 選択必修。
			書誌学		2	2	
			芸術資料特論		2	2	
			図書館実習		2	2	

別表Ⅳ 博物館学芸員課程に関する科目

学部	学科	区分	授 業 科 目	単 位 数			備 考
				必修	選択	計	
芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・メディア表現学部・国際文化学部	課程を 設置する 学科	必修科目	生涯学習概論	2		2	
			博物館概論	2		2	
			博物館経営論	2		2	
			博物館資料論	2		2	
			博物館資料保存論	2		2	
			博物館展示論	2		2	
			博物館教育論	2		2	
			博物館情報・メディア論	2		2	
			博物館実習	3		3	
		選択科目	文化史	説話・口承文学		2	2系列以上にわたり、それぞれ1科目以上、計2科目4単位以上を履修しなければならない。
			美術史	美術史		2	
				日本美術史		2	
				東洋美術史		2	
				西洋美術史		2	
			考古学	考古学		2	
		目	民俗学	民俗学		2	
			自然科学史	自然科学概論		2	
			生物学	生物学		2	

別表Ⅴ

① 正規の学生の授業料等

1. 入学検定料

費 目	金 額
入 学 検 定 料	35,000円
大学入学共通テストを利用する入学試験の検定料	10,000円

注) 入学検定料は、学内規定により減免することができる。

2. 入学金

費 目	金 額
入 学 金	200,000円

3. 芸術学部学費

費 目	前期 1 期	前期 2 期	後期 1 期	後期 2 期	年 間
授 業 料	387,500円	387,500円	387,500円	387,500円	1,550,000円

4. デザイン学部学費

費 目	前期 1 期	前期 2 期	後期 1 期	後期 2 期	年 間
授 業 料	394,750円	394,750円	394,750円	394,750円	1,579,000円

5. マンガ学部学費

費 目	前期 1 期	前期 2 期	後期 1 期	後期 2 期	年 間
授 業 料	394,750円	394,750円	394,750円	394,750円	1,579,000円

6. メディア表現学部学費

費 目	前期 1 期	前期 2 期	後期 1 期	後期 2 期	年 間
授 業 料	296,500円	296,500円	296,500円	296,500円	1,186,000円

7. 国際文化学部学費

費 目	前期 1 期	前期 2 期	後期 1 期	後期 2 期	年 間
授 業 料	271,500円	271,500円	271,500円	271,500円	1,086,000円

- ② 編入学・転入学・再入学の授業料等は入学年次に相当する正規の学生の年次の授業料等に準ずるものとし、入学検定料および入学金については正規の学生の1年生に準ずるものとする。

③ 聴講料

登 録 料	15,000円
聴 講 料 (1 単 位 あ た り)	15,000円

④ 科目等履修料

登 録 料	15,000円
聴 講 料 (1 単 位 あ た り)	15,000円

⑤ 研究生学費

研 究 生	前 期	後 期	年 間
芸 術 学 部	291,500円	291,500円	583,000円
デ ザ イ ン 学 部	296,500円	296,500円	593,000円
マ ン ガ 学 部	296,500円	296,500円	593,000円
メ デ ィ ア 表 現 学 部	231,000円	231,000円	462,000円
国 際 文 化 学 部	214,500円	214,500円	429,000円

京都精華大学研究生学費算出基準

- (1) 研究生出願手数料 = 学部入学検定料×1/3
- (2) 研究生授業料 = (学部入学金+学部授業料)×1/3
- (3) ただし、1,000円未満は四捨五入とする。